

スズケンが上海華新を訪問

8月17日、株式会社スズケン(以下、スズケン)中国事業部の益満部長と上薬鈴謙滬中(上海)医薬有限公司(以下、鈴謙滬中)の古賀CEOが益新集團上海華新生物高技術有限公司(以下、上海華新)を訪問しました。

スズケン(東証1部・名証1部・札証、証券コード:9987)は1932年に創業し、日本有数の大手医薬品卸です。鈴謙滬中はスズケンと中国の大手医薬品卸である上海医薬傘下の上薬控股有限公司の合弁会社であり、医薬品、医療機器、化粧品、消耗品、食品、体外診断関連用品の卸売を主な事業としています。

交流の中で、上海華新は自社の主要製品や今後注力する製品領域、およびスズケンが薦めてくれた医薬品、医療機器についての調査結果を詳しく説明し、スズケンとお互いにニーズ確認をしました。上海華新は、産婦人科などの領域に注力し、技術的成熟した製品を導入して、益新集團プロダクツ事業の医薬品、医療機器の製品ラインを充実させたいと考えています。このため、スズケンと一緒に、日本の成熟した製品の輸入後包装、導入、代理などの事業協力について検討しました。

今回の事業交流を通じて、上海華新は今後の協力によって日本の成熟した製品を導入し、自社の製品とサービスを充実させることを期待しています。EPSグループとスズケングループのリソースを活かして、競争力のある医薬品と医療機器をいち早く中国に導入することにより、益新集團のプロダクツ事業、ひいては益新集團の「日中をつなぐヘルスケア産業の専門商社」の発展に貢献できるように引き続き努力していきます。

上海華新生物高技術有限公司
2018年8月24日